

銀の風



大田市立病院

〒694-0063 大田市大田町吉永 1428 番地 3

大田市立病院の様々な情報をホームページに掲載しています。

大田市立病院

検索

- ドクターコラム
～夏に向けた脱水予防のおはなし
- 頑張ってます大田市立病院シリーズ
- 看護の日のイベントを開催しました
- 新大田市立病院建設事業の経過と今後のスケジュール
- 環境美化活動をおこないました！
- 外来診療一覧

Vol.15
2017 夏号



※『銀の風』は世界遺産「石見銀山遺跡」から着想を得ています。「石見銀山遺跡とその文化的景観」は人類の平和と人権の尊重をめざすユネスコの世界遺産に登録されています。

ドクターコラム

リハビリテーション科 医長
岩田 裕子



夏に向けた脱水予防のおはなし

日増しに日差しが強くなり、また暑い夏がやってきました。熱中症、熱射病、脱水に注意しましょう、こまめに水分を取りましょう、といった啓蒙が毎年行われています。今年も十分に注意して夏を乗り切りたいところです。ところで、今回は脱水になりやすい環境、年齢、疾患等があることについてのお話です。たとえば、糖尿病の血糖のコントロールが高めであれば、腎臓での尿の濃縮機能が高まり、血管の中は脱水症状であるにも関わらず利尿作用が高まります。また、高齢者あるいは重度腎障害、肝硬変があり、タンパク質を作る機能が低下していると、血管の中に水分を保持しておくスポンジのような機能が低下し、血管内での脱水が高まりやすくなります。また、心不全で利尿剤を飲んでおられる方や、胃腸炎で水分の吸収や摂取が減っている状態の方も、脱水を起こしやすくなります。また、年齢を経ると、口渇感を感じる機能が低下し、脱水であることに気付かなくなることもあります。それから、泌尿器科の病気のために、トイレが近い方、尿意が煩わしいために水分を控えている方が案外よくおられます。これも、夏場の脱水の原因になります。いろいろな病気を持っておられる方あるいはそのご家族の方も、かかりつけの先生に夏場の注意点について相談したり、定期的に体重が急に減っていないか、尿の量が減ってきていないか、こまめな観察をしたりすることをおすすめします。また、おおよその摂取水分量ですが、体重×30ml程度が目安といわれています。ただし、心不全や腎臓病がある方はこの限りではないので、やはりかかりつけの先生とまずご相談なさってください。参考にできれば幸いです。



さて、私の両親も高齢になり、また、たくさんのリハビリ患者さんと普段関わっていて、このお話を書きながら思うのですが、1人暮らしや老々世帯も多い中、このような注意事項をお年寄りの方が個々に気を配るというのは、実際にはなかなか難しいと思います。歳をとると注意を配るのがだんだん面倒になり、動きもおっくうになりますし、自分への関心も低くなります。それに、エアコンをつけなさいと言われても、年金の中での電気代も気になり節約モードで、涼しい環境を維持するのも実は大変なような気がします。

そこで、どこかお互い元気な顔色であるか確認しあい、涼しい環境で何かをして楽しく過ごせるような寄り合い所のような場所が、介護保険の枠外でもあればなあ・・・と、この文章を書きながらぼんやり思いに耽ってしまいました。

皆さん、お互いに声をかけあいながら、この夏をたくましく乗り切りましょう。



【1日に体重×30mlが目安】
体重60kgなら1.8ℓ
※大きなペットボトル約1本分

和

誠意

奉仕

- 1) 大田二次医療圏の中核病院として、5疾病5事業を中心とした急性期医療を提供します。
- 2) 病病・病診連携により、圏域に必要な医療提供に努めます。
- 3) 地域で必要度の高い疾病に対し、保健・福祉と連携した予防から介護までの一体的医療サービスを提供します。
- 4) 訪問看護等を通して在宅医療や地域医療の向上に寄与します。
- 5) 医療水準の向上と安全な医療環境整備に努めます。
- 6) 職員相互の協調によるチーム医療の実践と、よき医療人としての人材育成に努めます。

頑張ってます大田市立病院シリーズ

第2弾は「地域医療連携室」について

皆様、地域医療連携室をご存じでしょうか。病院玄関を入ってすぐ左側にあり、看護師3名、医療ソーシャルワーカー3名の計6名の職員で外来患者さん、入院患者さんの様々な相談をお受けし、支援させていただいています。

高齢化が進む中、病気を抱えたまま退院され、地域の関係機関やサービスを利用して生活される患者さんが多くなりました。患者さんが住み慣れた地域で安心して生活できるように地域と病院の連携が必要であり、連携室職員が調整役を担っています。

看護師となって約20年、病棟勤務が多く、『入院中の患者さんの看護』を主に行っていました。昨年からは地域医療連携室での勤務となり、『入院中のみならず、退院後の生活をイメージして看護すること』の重要性を心から実感しております。入院早期より、患者さんや家族さんの意向をお伺いし、医師、リハビリなど様々な職種で情報共有をしています。また、退院後にかかわる地域の様々な方と連携することで、退院がゴールではなく、患者さんや家族さんが退院後に安心して支援を受けながら生活できることを目標に、毎日頑張っています。

(地域医療連携室 杉本 奈々絵)



看護の日のイベントを開催しました

(看護部 藤貞 慶子)

5月12日の「看護の日」に合わせて、当院では病院入口にてイベントを開催しました。

当院看護師によるアロマハンドマッサージ、リンパフットマッサージや、「健康チェック」と題して血圧測定、体脂肪測定、BMI（肥満度）測定などのコーナーを設け、当日来院された外来患者さんや入院患者さんにご参加いただきました。

ハンドマッサージのコーナーでは、参加者に好みのアロマオイルを選んでいただいてマッサージを実施し、1人あたり約10分程度と短い時間ではありましたが、リフレッシュしていただけるよう取り組みました。

また、管理栄養士や訪問看護ステーションスタッフとの相談窓口も設置したほか、院内保育園「たんぽぽ保育所」園児による歌とダンスの披露もあり、会場は和やかな空気に包まれました。

毎年実施しているイベントですが、今年は昨年より来場者も増え、一層にぎやかなイベントとなりました。



園内保育所「たんぽぽ」園児の歌とダンス



リンパフットマッサージ

平成32年度 新大田市立病院グランドオープン予定！

—新大田市立病院建設事業の経過と今後のスケジュールをお知らせします—

新病院の建設に向けては、平成27年度に用地造成工事が完了し、その後、建築工事にかかる予定としておりましたが、基本構想策定後の国の医療動向など、医療を取り巻く環境の急激な変化を受け、新病院における病床数を再精査し、必要な見直しを行いました。

昨年度には、見直した基本設計を基に、ECI（※1）方式による実施設計協力事業者選定プロポーザル（企画提案）を行い、実施設計協力事業者（施工予定者）を大成建設株式会社中国支店に決定し、現在は発注者・設計者・協力事業者の三者で実施設計を進めています。

今後は、年内に実施設計を終え、年明けから工事に着手する予定で、平成32年春の開院、平成33年2月頃のグランドオープンを目指し事業を進めていきます。

(事務部 新病院建設室)



(※1)ECI…正式名称は「アーリー・コントラクター・インボルブメント」。設計段階から施工者が参画し、実施設計協力事業者（施工予定者）として設計者との協働により、施工者の優れた技術と経験を設計に取り入れる方式。



環境美化活動をおこないました！

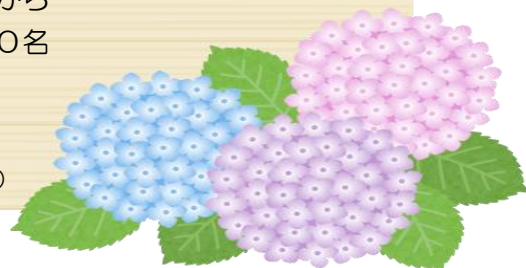
6月3日（土）に病院周辺の環境美化活動をおこないました。

大田市立病院では、例年この時期に、病院職員がボランティアとして、病院敷地内の草刈りやゴミ拾いなどを実施しています。

今回は、これまでに引き続き、病院ボランティア「カーネーション」のみなさんにご協力いただいたほか、地元自治会からも柳ヶ坪シニアクラブの方々にご参加いただき、総勢およそ100名により作業をおこないました。

敷地内には多くの雑草が茂っていましたが、見違えるようきれいになりました。

（事務部 瀬橋 洋祐）



外 来 診 療 一 覧

（●初めての受診が可能 ○予約の方のみ）

平成29年7月1日 現在

診療科		月	火	水	木	金
一般外来	内科	●	●	●	●	●
	神経内科	●		●隔週		
	消化器科	●	●		●	
	循環器科		●	●	●	
	メンタルヘルス科				○	
	小児科	●	●	●	●	●
	外科	●		●	●	●
	呼吸器外科					●
	心臓血管外科			●※1		
	整形外科	●※2		●※2		●※2
	脳神経外科			●	●	●
	皮膚科	●※3	●	●	●	●
	泌尿器科	●	●	●	●	●
	産婦人科	●	●	●	●	●
	放射線科		●		●	
	ペインクリニック	●		●	●	●
	眼科	●※4				●※4
	耳鼻咽喉科	●※5	●		●隔週	
	総合診療科		●		●	
専門外来	リウマチ外来	○			○	
	腎臓内科		○			
	血液・腫瘍内科			●	●	
	ペースメーカー外来					○※6
	小児神経外来				○※7	
	小児心臓外来		○			
	乳児健診		○			
	小児予防接種					○
	女性泌尿器科外来				●※8	
	緩和ケア				○※9	
	乳がん検診				○	

【受付時間】 8:30～11:00（予約の方はこれ以外の時間になることがあります）

※1 第2・4・5水曜日

※2 予約券をお持ちの方は8:30～15:30（初診の受付を制限する場合があります）

※3 隔週で午後の診察（13:15～15:00）もあります

※4 初めて受診される方は8:30～10:30

※5 第1・3月曜日

※6 第2金曜日 14:00～16:00

※7 第1木曜日

※8 第1・3・5木曜日 8:30～12:00（予約外の受付は11:00まで）

※9 第4木曜日

告知

第4回病院まつりを開催します！

日時：平成29年10月29日（日）

場所：大田市立病院

内容：各種展示やステージイベント、
飲食・販売コーナー など

※詳細は後日、ホームページやチラシにて

～編集後記～

7月2日は「石見銀山遺跡とその文化的景観」の世界遺産登録記念日です。そして、本年2017年の7月2日で節目となる登録10周年を迎え、各所でさまざまな催しなどが展開されています。

世界遺産はユネスコ（国際連合教育科学文化機関）の世界遺産条約に基づいてリストに登録されます。このユネスコの基本的な考え方（精神）が「教育・科学・文化を通じた国際平和と人類の福祉の促進」であり、その営みのひとつとして世界遺産登録（保全）があります。

現在も、世界中の国や地域で内戦や国際紛争などが後を絶ちません。この10周年の機会に、平和であることの大切さ、人が人らしく生きられるためにはどうあるべきかをあらためて考えてみるのも良いかもしれません。

（担当 Y・F）

発行

大田市立病院 広報委員会

〒694-0063

島根県大田市大田町吉永 1428-3

TEL 0854-82-0330

FAX 0854-84-7749